

検討の進め方（案）

■はじめに

本資料は、庁舎建設検討協議会において市の将来を見据え必要であるべき庁舎建設基本構想の策定にあたり、必要な検討を行う目的で作成したものである。

建設方法や位置が決定されていない現状であるが、新たに建設する場合と現庁舎を今後も利用するとした場合の整備手法パターンを考えたものである。

今回の協議会においては、本資料等を参考にしながら、新築・増改築など将来の「庁舎のあり方」等について検討を行う。

なお、本資料の評価項目や整備手法は決定されたものではなく、今後も引続き検討を重ねるものとする。

■ステップ1：整備手法と評価項目のアイデア出し

- ・ 現庁舎の視察、他市の視察、市民アンケート調査の結果等を通して、府中市庁舎に求められているニーズについて把握します。
- ・ 上記の整理を通して、整備にあたっての評価項目を明らかにし、庁舎整備のアイデアについて幅広く議論を行います。
- ・ 整備にあたっての評価項目は、「府中市役所のあるべき姿：基本方針」となります。

■ステップ2：導入機能の検討

- ・ 整備にあたっての課題やアイデアの議論を踏まえ、他の活用事例等を参考にしながら、整備後の具体的な「導入する機能・施設」について検討を行います。
- ・ 導入する機能・施設の特性に応じ、事業手法に関する検討を行います。

■ステップ3：基本構想案のまとめ

- ・ 協議会において積み上げた議論を踏まえ、基本構想案をまとめます。

	検討事項	主な会議資料
ステップ1	整備方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議論の進め方 ・ 整備パターン ・ 評価項目（案） ・ 庁舎整備に関する基本方針
ステップ2	導入機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁舎の機能 ・ 整備パターン ・ 評価項目
ステップ3	基本構想案のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本構想案（素案）